

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年12月4日(2008.12.4)

【公表番号】特表2008-517141(P2008-517141A)

【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-537926(P2007-537926)

【国際特許分類】

C 09 J 7/04 (2006.01)

【F I】

C 09 J 7/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月14日(2008.10.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

纖維を含む纖維ウェブを含む接着性物品であって、前記纖維ウェブが、少なくとも2mの厚みを有し、そして反対側にある第一および第二の主面を有し；

前記第一の主面が第一の接着剤層を備え、そして前記第二の主面が第二の接着剤層を備え、前記第一および第二の層が、接着剤組成物を含み、

そして、前記纖維ウェブ中の前記纖維の少なくとも一部が、前記第一の接着剤層および前記第二の接着層と接合的係合関係にあって、そして前記第一の主面から前記第二の主面へと延在し、所望により前記纖維ウェブが波形の纖維ウェブである、接着性物品。

【請求項2】

纖維を含む纖維ウェブを含む接着性物品であって、前記纖維ウェブが、少なくとも2mの厚みを有し、そして反対側にある第一および第二の主面を有し；

前記第一の主面が第一の接着剤層を備え、そして前記第二の主面が第二の接着剤層を備え、前記第一および第二の層が、接着剤組成物を含み、そして、

前記纖維ウェブ中の前記纖維の少なくとも一部が、前記第一の接着剤層および前記第二の接着層と接合的係合関係にあって、そして前記纖維が前記第一の主面から前記第二の主面へと延在するように接合されていることが可能である、接着性物品。

【請求項3】

前記接着層のそれぞれが、前記纖維ウェブの全体の厚みの30%以下で前記纖維ウェブの中へ延在する、請求項1または2のいずれかに記載の接着性物品。

【請求項4】

前記接着性物品が、前記纖維ウェブの厚み方向に少なくとも10%、可逆的に圧縮されることが可能である、請求項1～3のいずれかに記載の接着性物品。

【請求項5】

前記第一の主面から前記第二の主面へと延在している前記纖維ウェブ中の纖維の割合が、前記纖維ウェブ中の纖維の総数を基準にして20%以上である、請求項1～4のいずれかに記載の接着性物品。

【請求項6】

前記纖維ウェブが、熱、化学線照射または電子ビーム照射で活性化されることにより、前記纖維ウェブの圧縮性の減少または消失をもたらす組成物を含む、請求項1～5のいず

れかに記載の接着性物品。

【請求項 7】

輸送車両における構成要素を接合または硬化させるための、請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の接着性物品の使用。

【請求項 8】

a) 第一の接着性物品を、第一の接着層を用いて第一の基材に接合させる工程、

前記第一の接着性物品は、

接合可能な纖維を含み、そして反対側にある第一及び第二の主面を有する第一の纖維ウェブ、および

前記第一の纖維ウェブの前記第一の主面と接合的係合関係にある接着剤組成物を含む前記第一の接着層；

を含み、

前記第一の接着性物品の前記接合可能な纖維が、前記第一の纖維ウェブの前記第一の主面から前記第一の纖維ウェブの前記第二の主面へと延在し、そして前記第一の纖維ウェブの厚み方向に配列されている；

b) 第二の接着性物品を、第二の接着層を用いて第二の基材に接合させる工程、

前記第二の接着性物品は、

接合可能な纖維を含み、そして反対側にある第一及び第二の主面を有する第二の纖維ウェブ、および

前記第二の纖維ウェブの前記第一の主面と接合的係合関係にある接着剤組成物を含む前記第二の接着層、

を含み、

前記第二の接着性物品の前記接合可能な纖維は、前記第二の纖維ウェブの前記第一の主面から前記第二の纖維ウェブの前記第二の主面へと延在し、そして前記第二の纖維ウェブの厚み方向で配列されている；

c) 前記第一の基材を前記第二の基材に隣り合わせて、それにより、前記第一および第二の接着性物品が第一の基材と第二の基材との間に挟み込まれるようにし、前記第一の接着性物品の接合可能な纖維の少なくとも一部が前記第二の接着性物品の接合可能な纖維の少なくとも一部に係合されるようにする工程；および、

d) 前記第一の接着剤層から前記第二の接着剤層へと延在する接合された纖維を形成する、前記第一の接着性物品と第二の接着性物品の係合された接合可能な纖維の少なくとも一部の間で纖維 - 纖維接合を形成する工程、を含む接着方法。